

危機管理会議

日 時：平成 29 年 9 月 3 日（日） 15 時から
場 所：県庁 3 階 特別会議室

協議事項

北朝鮮による核実験実施への対応について

連絡

発出時間	送達確認	処理者
14:00	要(一斉FAX)	柳江

事務連絡

平成29年9月3日

各都道府県防災・危機管理担当部局 御中

消防庁第1次情報連絡室

北朝鮮付近を震源とする地震波の観測について（第1報）

内閣官房事態室より「北朝鮮付近を震源とする地震波の観測について（お知らせ）」を入手しましたので、情報提供いたします。

消防庁では、「消防庁第1次情報連絡室」にて情報収集中です。

貴都道府県内の市町村に対して、この旨周知願います。

<送信枚数>

本紙を含む 2 枚

<連絡先>消防庁国民保護運用室

電話 03-5253-7551

F A X 03-5253-7543

消防庁宿日直者（夜間・休日）

電話 03-5253-7777

F A X 03-5253-7553

29. 9. 3

内閣官房（事態）

（お知らせ）

北朝鮮付近を震源とする地震波の観測について

1. 平成29年 9 月 3 日 12 時 31 分頃（日本時間）、気象庁が、北朝鮮付近を震源とする地震波を観測しました。気象庁によれば、この地震は、自然地震ではない可能性があります。

（1）発生時刻

平成29年 9 月 3 日 12 時 29 分 57 秒

（2）地震の震源、規模

北緯：41.3 度

東経：129.1 度

深さ：0 Km

規模：マグニチュード 6.1

（参考）平成28年9月9日地下核実験時の地震

北緯：41.3度 東経：129.2度

深さ：0km 規模：マグニチュード5.3

2. 政府としては、過去の事例も踏まえれば、北朝鮮による核実験の可能性もあるので、関係省庁幹部を官邸に緊急参集させるとともに、北朝鮮情勢に関する官邸対策室において、引き続き、情報の収集・分析を行っているところです。

問い合わせ先【報道機関に限る】

官邸代表：03-3581-0101

※ 緊急事態に関する対応を行っていることから、お問い合わせに対応できないことがありますので、御容赦願います。

北朝鮮付近を震源とする地震波の観測について

平成29年9月3日12時31分頃（日本時間）、気象庁において北朝鮮付近を震源とする地震波を観測しました。この地震は、自然地震ではない可能性があります。

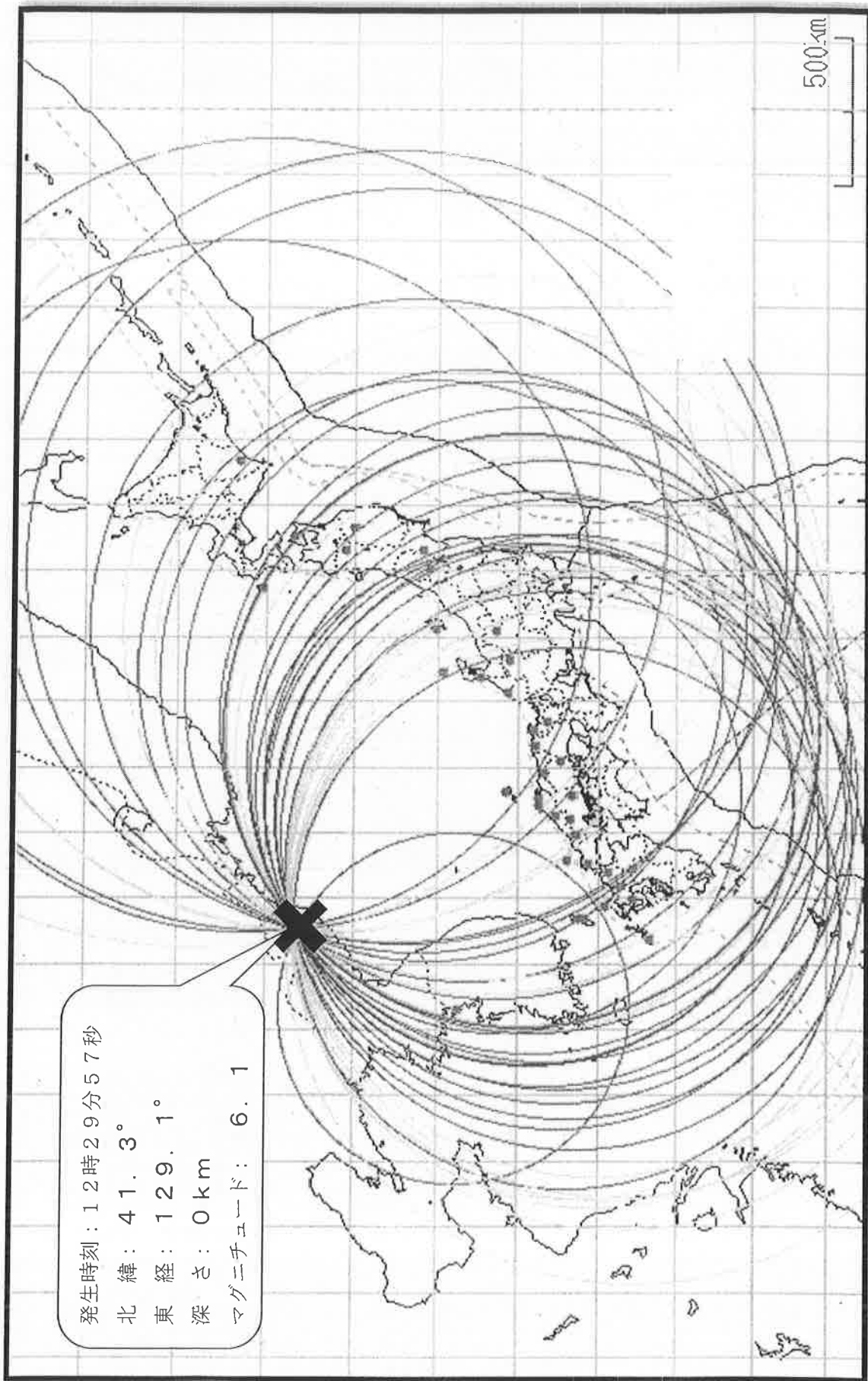
気象庁で分析したところ、震源の位置等は以下のとおりと推定されます。

発生時刻：	12時29分57秒
北緯：	41.3°
東経：	129.1°
深さ：	0km
マグニチュード：	6.1

問い合わせ先：気象庁地震火山部管理課地震津波防災対策室

03-3211-8684

平成29年9月3日12時31分頃の地震波形から推定される震源



放射線モニタリング測定結果について

モニタリングポストによる空間放射線量率の直近値
14時00分の測定結果は、次のとおりであり、現在のところ影響はないと考えられる。

ひきつづき、放射線モニタリングを行い、監視を続けてまいりたい。

空間放射線量率測定結果

	核実験前	核実験後	
	3日12時	3日13時	3日14時
徳島市	0.039	0.039	0.039
鳴門市	0.053	0.052	0.052
美波町	0.053	0.053	0.053
三好市	0.060	0.060	0.058

単位 (μSv/h)

(参考)

1 モニタリングポスト設置位置

- (1) 徳島市 保健製薬環境センター 屋上
(徳島市新蔵町3丁目80番地)
- (2) 鳴門市 東部県土整備局鳴門庁舎 敷地内
(鳴門市撫養町立岩字七枚128)
- (3) 美波町 南部総合県民局美波庁舎 敷地内
(海部郡美波町奥河内字弁財天17-1)
- (4) 三好市 三好市池田総合体育館 敷地内
(三好市池田町マチ2551-1)

2 ゲルマニウム半導体検出器を用いた核種分析 (毎日)

- (1) 降下物 (降水を含む)
- (2) 大気浮遊じん等